

第15回 木曽三川下流域自然再生検討会 【ワンド再生事業の進捗について】

令和5年1月

国土交通省 木曽川下流河川事務所

ケレップ水制におけるワンド再生の整備内容（前回検討会で報告）

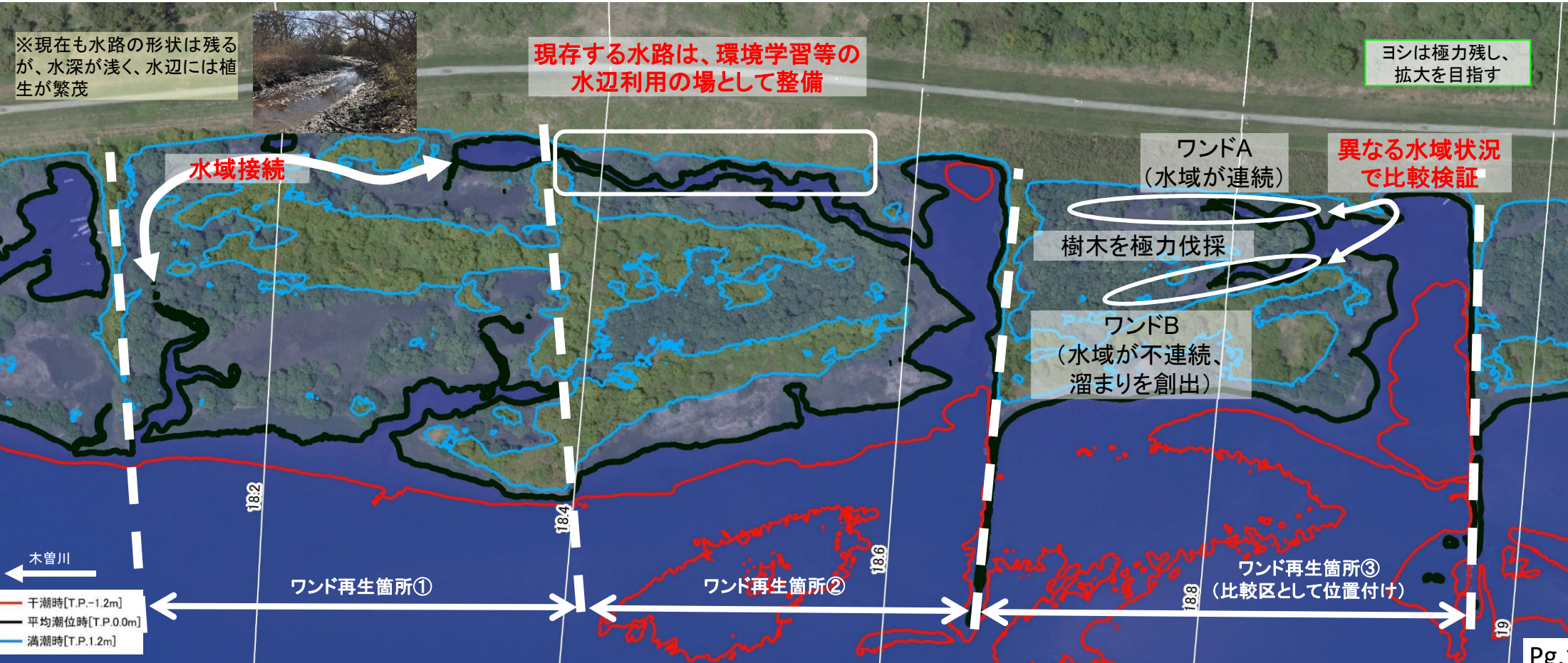
【ケレップ水制におけるワンド再生の整備内容】

ワンド再生箇所①②→R5年度以降に整備

- 現状で堤防沿いに存在するワンドや溜まりについて、**平均潮位程度で水域が連続するように掘削**して、水が循環できるようにする。
- 接続したワンドは、**緩傾斜で周辺の地盤に擦り付け**、広く水域となるようにするとともに、ワンド沿いのヤナギを伐採し、ヨシ原の拡大を目指す。
- ワンドの一部では、堤防沿いの散策路から緩傾斜で水辺に近づくように整備し、**環境学習等の水辺利用の場として子供が近付くことができる水辺空間を創出**する。

ワンド再生箇所③(比較区として位置付け)→R4年度から整備開始

- 比較区として、**集中的にモニタリング**を行い、ワンド再生による効果を把握、今後のワンド再生の事業に資するものとする。
- 現状の2つのワンドに対し、**ワンドAでは、平均潮位程度で水域が連続するように現状のワンドを掘削**する。**ワンドBでは、満潮時に現状のワンドと接続するように溜まりをつくり**、水域が不連続な場を創出する。これらのワンドの比較により、水域の連続性や深みの変化による環境の差異を検証する。
- ワンドは①②と同様に、**緩傾斜で掘削、ヤナギを伐採**するとともに、ワンド間の場でもヤナギ等の樹木を極力伐採し、**伐採後の遷移過程を把握・検証**する。



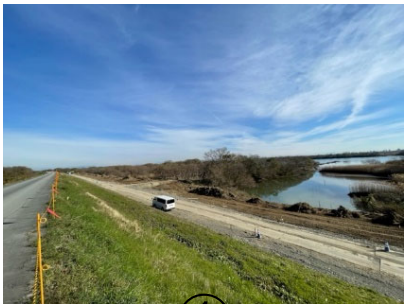
ワンド再生箇所③工事状況（令和4年12月21日時点）



⑤



⑥



①



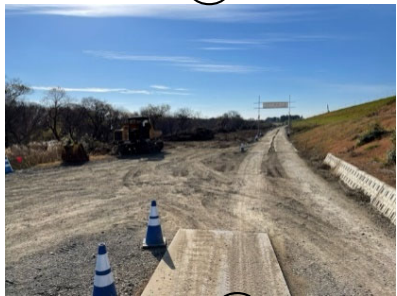
②



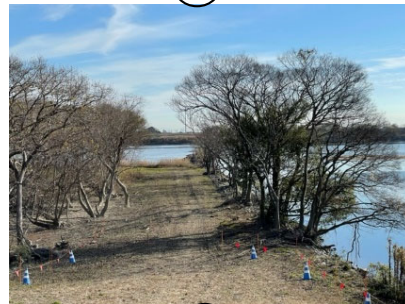
⑦



⑧



③



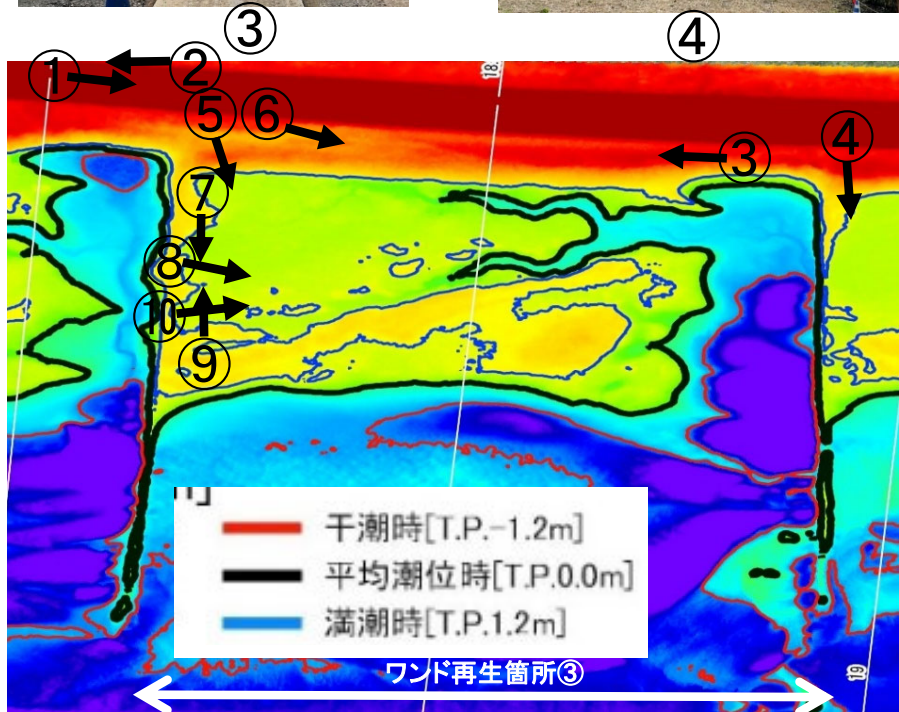
④



⑨



⑩



ワンド再生箇所③工事状況 UAV画像

	工事前	工事中
下流から上流方向	令和4年10月31日撮影 	令和5年1月11日撮影 
上流から下流方向	令和4年8月29日撮影 	令和5年1月11日撮影 